## エイズ動向委員会の結果報告について

- 1 本日の委員会では、平成18年1月2日より平成18年3月26日までの感染症法に基づく患者・感染者報告並びに平成18年1月1日から平成18年3月31日までの任意報告を解析した。
- 2 平成18年1月2日より平成18年3月26日までの間に感染症法に基づき報告され た新規エイズ患者数は92件、新規HIV感染者数は198件であった。

患者92件、感染者198件の内訳は、

感染原因別では、異性間の性的接触による患者 2 9 件、感染者 4 7 件、同性間の性的接触による患者 3 5 件、感染者 1 2 7 件、静注薬物濫用による患者 1 件、感染者 2 件、その他の原因による患者 2 件、感染者 7 件、原因不明の患者 2 5 件、感染者 1 5 件であった。

性別では男性患者84件、感染者174件、女性患者8件、感染者24件であった。

年齢区分別では、患者は20代9件、30代31件、40代30件、50歳以上22件、感染者は10代2件、20代57件、30代95件、40代24件、50歳以上20件であった。

国籍別では日本人患者75件、感染者167件、外国人患者17件、感染者31件であった。

感染地域別では、国内で感染した患者62件、感染者167件、海外で感染した患者8件、感染者13件、感染地域不明患者22件、感染者18件であった。

3 患者92件、感染者198件のうち

異性間の性的接触による患者 2 9 件、感染者 4 7 件のうち日本人男性は、患者 2 4 件、感染者 2 2 件、日本人女性は、感染者 1 1 件であった。

また、外国人男性は、患者3件、感染者7件、外国人女性は、患者2件、感染者7件であった。

同性間の性的接触による患者 3 5 件、感染者 1 2 7 件のうち日本人男性は、患者 3 4 件、感染者 1 1 8 件であった。

また、外国人男性は、患者1件、感染者9件であった。

日本人男性患者 7 3 件のうち 2 0 代 9 件、3 0 代 2 3 件、4 0 代 2 3 件、5 0 歳以上 1 8 件、日本人男性感染者 1 5 3 件のうち、1 0 代 2 件、2 0 代 4 7 件、3 0 代 7 0 件、4 0 代 1 7 件、5 0 歳以上 1 7 件であった。

また、日本人女性患者 2 件のうち 4 0 代 1 件、 5 0 歳以上 1 件、日本人女性感染者 1 4 件のうち、 2 0 代 2 件、 3 0 代 8 件、 4 0 代 3 件、 5 0 歳以上 1 件であった。

外国人男性患者11件のうち30代3件、40代5件、50歳以上3件、外国人男性感染者21件のうち20代4件、30代12件、40代3件、50歳以上2件であった。

また、外国人女性患者6件のうち30代5件、40代1件、外国人女性感染者10件のうち20代4件、30代5件、40代1件であった。

国内感染による患者62件のうち日本人男性が57件、日本人女性が1名、外国人男性が3件、外国人女性が1件であった。

また、国内感染による感染者167件のうち日本人男性が140件、日本人女性が 11件、外国人男性が12件、外国人女性が4件であった。

海外感染による患者8件のうち日本人男性が5件、外国人男性が3件であった。 また、海外感染による感染者13件のうち日本人男性が5件、日本人女性が1件、 外国人男性が4件、外国人女性が3件であった。

## 4 任意報告により

キャリア等からエイズ患者になったとの報告は4件であった。 患者・感染者の死亡は、AIDSが原因の3件であった。

- 5 平成18年1月から3月末までの保健所等におけるHIV抗体検査件数は 18,547件、自治体が実施する保健所以外の検査件数は5,287件、保健所等に おける相談件数は37,203件であった。
- 6 平成18年1月から3月末日までの献血件数1,227,759件(速報値)のうち、 HIV陽性件数は25件であった。